

「バイオヨーロッパ2010 プロモーション」報告



大阪外国企業誘致センター（O-B I C）は、大阪府、千里ライフサイエンス振興財団、京都外国企業誘致連絡会と共同で、2010年11月、ドイツの展示会に参加、ライフサイエンスの拠点として、大阪・関西をPRした。

今回のプロモーションは、経済産業省が実施する「平成22年度広域連携支援事業」を活用したもので、「プロテイン・モール関西を中心とした関西広域連携グループ」として、15日～17日、ドイツのミュンヘンで開催される「バイオヨーロッパ」に出展、続いて18-19日、デュッセルドルフで開催される世界最大級の医療機器関連展示会「メディカ2010」に参加した。この2つの展示会で、関西企業と外国企業のビジネス交流を支援するとともに、大阪・関西の事業環境の紹介や有望企業の発掘など投資誘致活動を行った。

バイオヨーロッパ2010 ハイライト:

参加者： 48カ国

2,906人（前年比16%増）

1,688社（前年比21%増）

個別商談：14,661件（前年比17%増）

発表社： 170社

出展者： 87社

ワークショップ： 21件

